

事業成果報告書

〔取組Ⅰ〕 都道府県教育委員会による小中一貫教育推進に関する取組

1. 都道府県教育委員会名 : 千葉県教育委員会
2. 取組の名称 : 平成29年度「小中一貫教育推進事業」
※事業完了報告書表紙の「1. 事業の名称」と同じ名称になります。

3. 事業の実績

(1) 事業のねらい

本県教育委員会（以下、県教委）は、君津市教育委員会（以下、君津市教委）が進める小中一貫教育の取組に係る指導・助言を行うとともに、君津市教委の取組等を通して得られた小中一貫教育に関する情報を収集し、研修会等により県内の市町村教育委員会に情報提供し、各市町村教育委員会の小中一貫教育に係る取組を支援する。君津市教委の取組については、平成30年度に研究協力校が小中一貫校としてスタートできるよう、保護者・地域との連携の在り方、学校における指導方法の工夫等を中心に協議を重ね、確実に準備を進めていく。

※〔取組Ⅰ〕〔取組Ⅱ〕の両方を含む事業全体のねらいについて、簡潔に記載すること。
※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(2) 事業の実施状況

継続的・定期的な取組として、県教委と君津市教委による連絡協議会や連絡調整会等を行い、君津市教委が進める事業内容や研究協力校の進捗状況及び課題等について指導・助言を行った。

また、全国の教育行政担当者や学校関係者等を対象としたシンポジウムを開催し、君津市教委の報告や文部科学省の教育制度改革室長による講演、小中一貫教育を実施している市の主務課長等をパネリストに迎えたパネルディスカッションを実施した。

※〔取組Ⅰ〕〔取組Ⅱ〕の両方を含む事業全体の実施状況について、簡潔に記載すること。
※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(3) 事業の成果

連絡協議会等を重ねることで、本事業の研究協力校が、平成30年度から小中一貫校としてスタートするための土台を築くことができた。また、シンポジウムを通して、県内にとどまらず、県外から参加した12都道県にも、小中一貫教育の取組に関する情報提供等ができたことは、本事業のねらいである「情報提供」と「取組の支援」を達成することができたと考えられる。シンポジウムの参加者数やアンケートの記載内容等から、小中一貫教育に対する関心の高さを再確認できた。

※〔取組Ⅰ〕〔取組Ⅱ〕の両方を含む事業全体の成果について、簡潔に記載すること。
※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(4) 今後の取組予定

県教委と君津市教委による連絡協議会や連絡調整会等を定期的で開催したり、担当者同士で連絡等を取り合ったりしながら、平成30年度に小中一貫校としてスタートする研究協力校の実践が軌道に乗るよう指導・助言等を継続していく。特に一貫教育の成否の鍵となる保護者や地域の反応、教職員による校種間の連携状況等の現状を把握し、状況によって必要な対策等を検討していく。また、君津市教委が平成30年11月に開催するフォーラムへの支援を行う。

※〔取組Ⅰ〕〔取組Ⅱ〕の両方を含む事業全体の今後の取組予定について、簡潔に記載すること。
※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

4. 取組 I の実績

(1) 取組のねらい

君津市教委が進める小中一貫教育の取組に対し、指導・助言を行うとともに、その取組等を通して得られた情報を、シンポジウムを通して各市町村教育委員会に提供し、県内の小中一貫教育の推進を図る。

また、研究協力校が平成30年度に小中一貫校としてスタートできるよう、君津市教委や研究協力校と連携を図りながら、保護者・地域への周知のあり方、学校における指導方法の工夫、教職員の連携等を明確にしていく。

※ [取組 I] において実施した具体的な取組のねらいについて、簡潔に記載すること。

※ 必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(2) 取組 I の実施状況 (平成29年度)

4月	
5月	○文部科学省と「平成29年度「小中一貫教育推進事業」」に係る委託契約締結 (5/15) ○君津市と「平成29年度「小中一貫教育推進事業」」に係る再委託契約締結 (5/16) ○小中一貫教育推進事業に係る連絡協議会実施 (5/18)
6月	○君津市教委との連絡調整
7月	○君津市教委との連絡調整
8月	○君津市教委との連絡調整 ○平成29年度「小中一貫教育」シンポジウムのパネリストや講演講師の選定・依頼
9月	○小中一貫教育推進事業に係る連絡調整会実施 (9/28)
10月	○君津市教委との連絡調整 ○平成29年度「小中一貫教育」シンポジウムのパネリストや講演講師の決定
11月	○君津市教委との打合せ (11/7) ○小中一貫教育推進事業に係る連絡協議会実施 (11/16) ○平成29年度「小中一貫教育」シンポジウム開催案内配布 (対象：関東一円) (11/16)
12月	○平成29年度「小中一貫教育」シンポジウム開催案内配布 (対象：関東を除く道府県) (12/1) ○小中一貫教育推進事業に係る連絡調整会実施 (12/21)
1月	○小中一貫教育推進事業に係る連絡協議会実施 (1/18) ○平成29年度第12回小中一貫教育全国サミットin京都参加 (1/25・26) ○平成29年度「小中一貫教育」シンポジウム開催 (1/29)
2月	○君津市教委との連絡調整
3月	○小中一貫教育推進事業に係る実践報告会実施 (3/12)

※ 必要に応じて、適宜、行を追加すること。

※ 取組内容が分かる資料等がある場合は、適宜添付すること。

※ 本事業から経費を支出した事項 (会議・研修会・フォーラム等の開催、視察、調査研究の委託など) については、必ず記載すること。

(3) 取組の成果

シンポジウムを通して、小中一貫教育の取組に関する情報等を県内外に発信することができた。また、君津市教委の取組に対し、連絡協議会や連絡調整会等で、有識者や会員から様々な提案や助言、指導等を行ったことで、研究協力校が小中一貫校として、平成30年度にスタートできる土台を固めることができた。

※ [取組 I] において実施した具体的な取組の成果について、簡潔に記載すること。

※ 必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(4) 今後の取組予定

引き続き連絡協議会等を定期的に開催し、小中一貫校としてスタートする研究協力校の取組を軌道に乗せる。また、君津市教委が平成30年11月に開催するフォーラムへの支援を行うとともに、本事業の3年間の取組を見つめ直し、成果や課題等を県教委としてまとめしていく。

※ [取組Ⅰ] における来年度以降の取組予定について、簡潔に記載すること。

※ 必要に応じて、適宜、枠を広げること。

5. [取組Ⅱ] を実施した協力市町村教育委員会等

通し番号	教育委員会等の名称	
Ⅱ-1	君津市教育委員会	
Ⅱ-		
Ⅱ-		
Ⅱ-		
Ⅱ-		

※ 必要に応じて、適宜、行を追加すること。また、通し番号は、Ⅱ-1、Ⅱ-2、…とすること。

事業成果報告書

[取組Ⅱ] 市町村教育委員会等による小中一貫教育の域内全域での導入に向けた取組

通し番号

Ⅱ-1

※都道府県教育委員会において記載すること

1. 市町村教育委員会等の名称 : 君津市教育委員会

住所	: 千葉県君津市久保2-13-1
代表者職・氏名	: 教育長 山口 喜弘

2. 取組の名称 : 9年間の学びと育ちのつながりを重視した小中一貫教育の導入
～子どもたちにとってよりよい教育環境を目指して～

3. 取組Ⅱの実績

(1) 取組のねらい

君津市教委と研究協力校との合同会議等を通して、研究協力校が作成する、両研究協力校が共有する学区教育目標や学習規律・家庭学習に係る指導方法のあり方等を検討していく。

また、小中一貫教育を実践する上で関連性の高い、「地域に開かれた学校づくり」や「社会に開かれた教育課程」の視点にも目を向け、保護者や地域社会との連携を図りながら、学校運営協議会等の設置も視野に入れた組織づくりを行う。

さらに、研究協力校においては、平成30年度の実践に向けて、君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムをもとに教育課程を編成するが、編成に際しては、「人間関係づくり」等の視点を重視した特色ある学校づくりを進める。また、一部の教科指導等で授業相互参観や小中学校教員が連携したティームティーチング等の授業を先行して実施し、平成30年度の研究実践の足掛かりとする。

※ [取組Ⅱ] において実施した具体的な取組のねらいについて、簡潔に記載すること。
※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(2) 取組Ⅱの実施状況 (平成29年度)

4月	
5月	小中一貫教育推進事業再委託契約締結
	小中一貫教育推進委員会 (5/8 (月)) <ul style="list-style-type: none"> ・H29年度市小中一貫教育推進計画の確認 ・小中一貫教育調査研究委員会の設置 (委員委嘱等) ・研究協力校の実践に向けての協議 ・平成30年度における併設型小・中学校 (周南小中学校) 設置計画に係る説明 ・保護者・地域関係者・学校職員・市教委による合同会議の検討 ・全市展開に向けて他地区学校への小中一貫カリキュラムの周知検討
	研究協力校小中一貫教育推進合同会議 (5/8 (月)) <ul style="list-style-type: none"> ・学区教育目標 ・君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムをもとに教育課程の編成 ・周南小・中学校の日課・時程 ・教員による交流授業・授業相互参観の計画
	周南地区協議会 (5/16 (火)) <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度における併設型小・中学校 (周南小・中学校) 設置計画の周知 ・学区教育目標についての協議 ・小中一貫教育に係るカリキュラムについて意見交換
	県教委主催の連絡協議会 (5/18 (木)) <ul style="list-style-type: none"> ・本市取組の進捗状況説明、意見交換、年間予定の確認・協議

6月	<p>小中一貫教育推進委員会〈6/26(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究協力校との実践に向けての協議 進捗状況の確認 ・市内他校への君津市版小中一貫教育に係るカリキュラムの導入計画検討
7月	<p>小中一貫教育推進委員会〈7/24(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究協力校との実践に向けての協議 進捗状況の確認
8月	<p>小中一貫教育研修会 (市内教職員対象) 〈8/4(金)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演: 「幼小中高で学びをつなぐー学習指導要領改訂と小中一貫教育ー」 講師 千葉大学教育学部 特任教授 天笠 茂 様 <p>研究協力校小中一貫教育推進合同会議〈8/9(水)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5月の同会議で検討した項目に係る進捗の確認等 <p>研究協力校小中合同PTA役員会〈8/9(水)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況報告、意見交換 ・平成30年度におけるPTA活動の検討
9月	<p>小中一貫教育調査研究委員会〈9/25(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度における併設型小・中学校(周南小・中学校)設置計画、研究協力校小中一貫教育推進合同会議、研究協力校小中合同PTA役員会の進捗状況等の確認 <p>研究協力校での研究授業〈9/28(金)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・算数科で小中学校教員が連携した授業・相互参観を実施 ・小中一貫教育に係るカリキュラムに基づく教育課程について協議 <p>連絡調整会〈9/28(金)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況報告、意見交換
10月	<p>小中一貫教育推進委員会〈10/23(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究協力校との実践に向けての協議・進捗状況の確認 ・県主催研修会に向けての資料作成
11月	<p>研究協力校小中一貫教育推進合同会議〈11/1(水)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度における併設型小・中学校(周南小・中学校)設置計画、研究協力校小中合同PTA役員会、保護者・地域関係者・市教委・学校職員による合同会議の進捗状況等の確認・協議 <p>県教委主催の連絡協議会〈11/16(木)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市取組の進捗状況説明、意見交換、年間予定の確認・協議 <p>研究協力校での研究授業〈11/27(木)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学科で小中学校教員が連携した授業・相互参観を実施 ・小中一貫教育に係るカリキュラムに基づく具体的な授業実践について協議
12月	<p>小中一貫教育推進委員会〈12/11(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度における併設型小・中学校(周南小・中学校)設置計画、研究協力校小中合同PTA役員会、保護者・地域関係者・市教委・学校職員による合同会議に係る協議 ・小中一貫教育フォーラム開催計画作成 <p>連絡調整会〈12/21(木)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗状況報告、意見交換

1月	<p>県教委主催の連絡協議会〈1/18(木)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市取組の進捗状況説明、意見交換、年間予定の確認・協議 <p>小中一貫教育全国サミット(京都市)参加〈1/25(木)26(金)〉 (市教育委員会担当課職員および研究協力校校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京都市立九条中学校公開参加 ・分科会、全体会への参加 <p>県教委主催の小中一貫教育シンポジウム〈1/29(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・君津市教委の実践発表 ・パネラー <p>小中一貫教育視察受入〈1/30(火)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・美瑛町立美馬牛小学校長、同中学校長による研究協力校への視察 ・意見交換
2月	<p>小中一貫教育推進委員会〈2/5(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究協力校との実践に向けての協議 進捗状況の確認 ・今年度の評価および成果と課題をまとめ、単年度実践報告書等を作成する。 ・次年度研究計画の修正 ・県実践報告会準備 <p>研究協力校小中一貫教育推進合同会議〈2/14(水)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度における併設型小・中学校(周南小・中学校)設置に向けた協議
3月	<p>小中一貫教育推進委員会〈3/5(火)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度研究計画の確認 ・県実践報告会準備 ・平成30年度における併設型小・中学校(周南小・中学校)設置準備 <p>県教委主催の実践報告会〈3/12(月)〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果と課題の確認、単年度実践報告書等の提出

※必要に応じて、適宜、行を追加すること。

※取組内容が分かる資料等がある場合は、適宜添付すること。

※本事業から経費を支出した事項(会議・研修会・フォーラム等の開催、視察、調査研究の委託など)については、必ず記載すること。

(3) 取組の成果

研究協力校が共有する学区教育目標や学習規律・家庭学習に係る指導方法のあり方等を定め、研究協力校間の連携を図るために必要となる体制を構築できた。

また、学校運営協議会等の設置も視野に入れた組織づくりの一環として、研究協力校小中合同PTA役員会や保護者・地域関係者・市教委・学校職員による合同会議を開催した。

研究協力校では、平成30年度の実践に向けて、算数数学科および外国語活動で授業相互参観や小中学校教員が連携したティームティーチング等の授業を先行して実施し、小中一貫教育カリキュラムや授業スタイルの導入に向けて推進が図られた。

※[取組Ⅱ]において実施した具体的な取組の成果について、簡潔に記載すること。

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。

(4) 今後の取組予定

研究協力校を併設型小・中学校(周南小中一貫教育校)として設置し、小中一貫教育に係るカリキュラムに基づく授業を実施する。

また、学校・保護者・地域住民等を対象とした、小中一貫教育フォーラムを開催するとともに、君津市版「小中一貫教育のあり方(啓発資料)」を発行・配布等することで、「地域に開かれた学校づくり」や「社会に開かれた教育課程」の視点を踏まえた小中一貫教育に係る理解と認識を高める。

※[取組Ⅱ]における来年度以降の取組予定について、簡潔に記載すること。

※必要に応じて、適宜、枠を広げること。